

科目名：地域・在宅看護活動論 (Community and Home Care Nursing activities) 履修年次/時期：1 年次 後期 授業形態：講義・演習 担当教員：石川徳子（実務経験有）		必	2 単位
学修目的	地域・在宅看護の起案となる概念、基本理念を理解する。また、多様な場で活躍している人々の活動について学ぶ。 DP 3, CP5 に関連する。 科目No. KNz-135		
到達目標	① 看護が提供される多様な場を理解する。 ② 地域・在宅看護論に関する法と制度と施策を理解する。 ③ 地域で暮らし続けることを支援するためのマネジメントを理解する。 ④ 地域・在宅看護に対する自分の考えを述べるができる		
授業概要	地域にある多様な場で活躍している人々やボランティア活動について、その目的や機能について理解する。演習では地域活動拠点の活動に同行させてもらい、ソーシャルキャピタルについて学ぶ。		
評価方法	演習レポート（40%）・定期試験（60%） 試験に関するフィードバックは掲示で行う		
予習・ 復習時間	【予習】 2.0h 【復習】 2.0h		
教科書	地域・在宅看護の基盤（医学書院）2023		
参考書	渡辺裕子：家族看護学を基盤とした在宅看護論Ⅰ（概論編） 第4 版, 日本看護協会出版会, 2022 地域・在宅看護論（医学書院）2023 国民衛生の動向 2022/2023（厚生統計協会）		
オフィス- 連絡先	石川徳子 15:00~17:00 3 号館 3 階研究室 ishikawa.tokuko@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします。		